

HIO YOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
〔編集〕教区基推委広報部

1989.10.27号



熱心に討議の連研従事者

また、連研を今まで開催したことの無い組の参加者からの発言。
組は地域が広くどうして組を中心とした連研に取組めないでいる。また連研に絶対反対の寺がある。「そんな事をやってもらわんでも、うちの檀家のお育てはちゃんといき届いている」との住職もいて、困っているが何とか、今後は組をブロックに分けてでもやりたいと考えている。

また、連研を今まで開催したことの無い組の参加者からの発言。
組は地域が広くどうして組を中心とした連研に取組めないでいる。また連研に絶対反対の寺がある。「そんな事をやってもらわんでも、うちの檀家のお育てはちゃんといき届いている」との住職もいて、困っているが何とか、今後は組をブロックに分けてでもやりたいと考えている。

(藤宏隆)

平成元年年度の連研研究会が九月十四日、神戸別院で組相談員をはじめ連研従事者等三十八人の参加で開催された。

研究会には当初六十人以上の参加の返信を頂き、四

大雨をついで連研研究会

集合できたのは数人の方々でした。

午前中は開会を三十分遅らし二十人足らずの参加者、話し合いも二班で、第六期連研の問題点と総結集大会についての討議となった。

司会進行は浅井幸憲師(多紀組光専寺)と森田智師(播磨東組妙覚寺)があつた。午後は別院門徒の葬儀と重なったため会場を近くの料亭の会議室に移し分科会発表、藤栄行信師(淡路組宣徳寺)司会の全体討議がありその後、山陰教区の連研中央講師大草貫忠師から

現在組内の全住職で講師をしている、前には三、四人にお願していたが、他の住職が無関心となり問題があつた。

また、連研を今まで開催したことの無い組の参加者からの発言。
組は地域が広くどうして組を中心とした連研に取組めないでいる。また連研に絶対反対の寺がある。「そんな事をやってもらわんでも、うちの檀家のお育てはちゃんといき届いている」との住職もいて、困っているが何とか、今後は組をブロックに分けてでもやりたいと考えている。

また、連研を今まで開催したことの無い組の参加者からの発言。
組は地域が広くどうして組を中心とした連研に取組めないでいる。また連研に絶対反対の寺がある。「そんな事をやってもらわんでも、うちの檀家のお育てはちゃんといき届いている」との住職もいて、困っているが何とか、今後は組をブロックに分けてでもやりたいと考えている。

「非協力寺院も会所を」

講義があり午後四時過ぎ散会した。

松本龍門師(氷上東組明光寺)と前川隆司師(神戸湊組尊光寺)が分科会発表をされた。その中から連研の運営等に関する主なものを拾うと……

現在組内の全住職で講師をしている、前には三、四人にお願していたが、他の住職が無関心となり問題があつた。

また、連研を今まで開催したことの無い組の参加者からの発言。
組は地域が広くどうして組を中心とした連研に取組めないでいる。また連研に絶対反対の寺がある。「そんな事をやってもらわんでも、うちの檀家のお育てはちゃんといき届いている」との住職もいて、困っているが何とか、今後は組をブロックに分けてでもやりたいと考えている。

また、連研を今まで開催したことの無い組の参加者からの発言。
組は地域が広くどうして組を中心とした連研に取組めないでいる。また連研に絶対反対の寺がある。「そんな事をやってもらわんでも、うちの檀家のお育てはちゃんといき届いている」との住職もいて、困っているが何とか、今後は組をブロックに分けてでもやりたいと考えている。



歌を忘れたカナリヤではないが、わが身の本分を忘れた人々があま

教区だより 10月

- 10月1日(日) 推進員研修会 富永真哉師(中央相談員) 氷上東組明光寺
- 2日(月) 近畿地区仏教婦人会大会 国立京都国際会館
- 5日(木) 基推委常任・企画会議 10時半
- 少年サマースクール反省会 3時
- 7日(土) 別院仏婦永代経 堀川宣裕師(城崎組本誓寺) 1時半
- 7日(土)~8日(日) 近畿ブロック仏青研修会 大阪教区川北組顕証寺
- 12日(木) 保育連盟理事会 3時
- 14日(土)~16日(月) 別院常例 大西龍雲師(穴栗組教専寺) 1時半

- 16日(月) 西播常例布教会議 有馬
- 18日(水)~19日(木) 第三連区基幹運動研修協議会 奈良ロイヤルホテル
- 19日(木) 第二回寺族婦人連続学習会 姫路中組光源寺
- 20日(金) 総代ブロック(但馬) 西脇正文師(揖尾西組超念寺) 豊岡教室
- 21日(土) 江並教堂落慶法要 岡山市江並教堂 1時
- 青年僧侶の会開法大会 1時半
- 25日(水) 総代ブロック(丹波) 西脇正文師 氷上西組正福寺
- 29日(日) スカウト指導者研修会 西脇修師(揖尾西組超念寺) 7時
- 11月3日(金) 第九回全国仏教社年大会 本願寺

音頭「手と手の中で」

島田さん作詩、井上さん作曲
本願寺出版からカセット発売



このたび、本願寺仏教音楽研究所が二年間にわたってプロデュースしてまいりました音頭四作品が完成し、去る八月九日本願寺境内での盆踊りの場で発表されました。

東西両派の真宗保育研修会

去る九月九日、平成元年度東西真宗保育研修会が高砂市の正蓮寺保育園(大谷派)で開催された。



保母さんたち交流を深める

この研修会は真宗保育者としての素養と東西相互の交流を深めることを目的に交互に事務局を担当し毎年の開催となっている。

今年は大谷派の担当で教区からは九園より園長を含む教諭、保母二十人。山陽教区から二十二人の参加となった。

このたび九月一日付にて和歌山県日高別院輪番を拝命し赴任いたしました。省りみまずと兵庫教区教務所、本願寺神戸別院三年三ヶ月の在任中は皆様方の一方ならぬ御指導とご激励を頂戴し大変お世話様になりました。厚く御礼申し上げます。 藤永 弘暁



寺院吸収合併について 神戸西組の教務所が同組の浄行寺に吸収合併されることとなり、平成元年九月七日付で解散となりました。

踊り方の「振付カード」が揃っていますので、婦人会、日校、幼稚園、保育園などでぜひお試し下さい。(本願寺出版部発行 一五〇〇円)

生前の「苦勞を偲び 謹んで慶弔の意を表します。(敬称略)			
阪神北組教行寺前々坊守	中山はるゑ	8月16日	86才
「清澄院釈尼誓心」	谷本 敬信	8月26日	42才
神戸湊組浄光寺住職	谷本 敬信	8月26日	42才
「真寶院釈敬信」	大谷 英正	8月30日	64才
姫路東組正樂寺住職	大谷 英正	8月30日	64才
「法泉院釈英正」	門中 順誓	9月2日	51才
北摂組廣宣寺住職	門中 順誓	9月2日	51才
「真寶院釈順誓」			

九月十二日、十三日の両日、即如門主の喪栗組ご巡教が行われた。

法輪号で十二日の朝九時十五分にご本山を出発されたが十一時四十五分に中国自動車道の山崎インターで合流予定が、途中名神事故のため二時間近い遅れで門信徒のお出迎えの中、西光寺(村上義憲住職)の門をくぐられた。

一時間半遅れで始まった婦敬式等、予定通りの行事に休む間もないご門主様に参加された組内のご門徒も心配の様子でした。

夜九時過ぎすべての日程を済ませられ山崎町の菊水旅館で宿泊、翌日は教専寺(大西耕雲住職)光泉寺(肥塚義彰住職)明宝寺(宇野正碓住職)をご巡回され午後四時ご帰山された。

組の行事から門信徒対象の法座Bで出された発言等の中から次のようなご意見もあり参加者共々考えさせられたようです。

お仏壇と病氣

▽私は二年前に胃癌の手術を受けました。その少し前にお仏壇を求めさせていたかったです。

九十二才の母がなくなつたことを縁として、入門式をうけ、ご本山でお剃刀を

ガンを告知され連研で学ぶ

受け釈尼美念という法名をいただき、さあこれからという時に、病氣になり、他人からお仏壇買うからさういうことになるのやと、言われましたが、お仏壇を整えて御参りさせていたかどうかと思っております。

また、その癌の時、孫からおばあちゃん死んだらどこいくのと、言われて、私はすかさず、お浄土へ返らせていただくのよと申しました。それに対して、孫はおばあちゃん、お浄土から生まれませんか、それで浄土へ返るんか。と、いわれて考えてみますと私の生家は金光教の熱心な信徒であり、連研を受け始めた頃であり、言葉を濁してしま

いました。それから、二年たちます。癌だと知らされた時、大きなショックで、身も心も朽ち果てたようになって連研に行つたときに、ぐちを言ったのですが、そんな私に對して、お寺さまや、ご法友から沢山のお励ましをいただきました。

自分から神様にお願ひして、天国とやらへ行きたいなあと、思うのが神道であり、だから汚れもあるし、いろんな問題も出てくるのだと思ひます。私は、念仏者の一人として、お浄土へ返りたいと思つて、毎日、ナマンダブリーナマンダブリーと阿弥陀様とお話してらんだよと、今だつたら孫にいつてやれると思ひます。

法座Bの発言から 宍粟組ご巡教

そのために、連研も引き続き受けたい。ところが、七十二才、老人にも活躍できる場所を与えていただきたいと思ひます。以上とさせていただきます。

子供と寺参り

▽私は、生まれながらに、浄土真宗の門徒でした。鹿兒島ですが、小さい頃、母が御前たちは今日一日一生懸命働いたら、明日から、七日間お寺で法座があるから、お寺へ参れるよといつて、お寺へ連れて行かれました。嫁いだところも真宗で、連研にも出席させて

いただいたままです。ですから、いつさい疑いは持つておりません。口下手で、人様に何をし

青少年の非行 高齢化対策を

▽現在の、急速に高齢化社会へと進行しており、今後老人の数が大変多くなると思われませんが、それと同時に核家族が進み、昔でしたら、子供が親を見、嫁が姑を見て、一生を過ごしてきた訳ですが、こういう形が崩れてきたと思われ

このような時代のなかで、教団はどのようにこの高齢化社会の問題に取り組まれているのか、お尋ねしたい、と思ひます。

江並教堂が完成

21日に再建落慶法要



来る十月二十一日、土曜日午後一時より本願寺江並教堂再建落慶法要が岡山山北両組全寺院住職の出勤と各門信徒代表も参集し厳修される。

兵庫教区には神戸別院、江並教堂、豊岡教堂の三つの教堂がありますが、岡山市の郊外に位置する江並教堂は宅地化の進む人工増加地域にあり、岡山における教化活動推進にもその役割が期待されております。

今年の四月にご門主の認許となり五月三十日棟上げ八月五日に木造平屋建瓦葺本堂(下陣三十畳)及び庫裏、一棟が完成し引き渡しをうけた。(写真)

◆8月22日、23日 本派矯正教化連盟大阪矯正管区支部連絡協議会の一泊研修を新大阪にて開催。本派教誨の明日を考えると題しての講演や所属矯正施設における教誨事例などの体験発表、分科会などが行われた。◆23日 江並教堂に関する岡山ブロック協議会を教堂で開催。主官の小滝教務所長、岡山山北両組々長はじめ両組寺院住職の方々の出席で本堂再建落慶法要の日程などを協議。◆24日 結集大会広報部会。大会までに二回の作成を予定しているポスターについて◆研修読本作成部会。読本の大きな体裁などについて◆26日 姫路中組住職寺族同朋講座を正龍寺で。教区派遣講師は和智浄師◆27日 教区仏婦主催の第二回若婦人の集いを姫路西組本徳寺で開催。集いのテーマでもある子どもへのいのちに聞くとして北豊教区よりお迎えの外松太恵子師に記念講演を頂いた、参加は六百六十八人◆揖電西組同朋講

HOPE

懇親深めすぎ南無チーム惜敗

座を浄徳寺。講師は山崎朗師◆永上東組同朋講座を明光寺。講師は藤栄行信師◆28日 宍粟組々巡教の下見として教務所の担当職員と組内の役職の方々との当日の準備、コースの下見等打ち合わせ◆29日 総代ブロック別研修会(阪神・神戸)別院で。講師は久堀弘義師、参加六十八人◆神姫組同朋講座を正光寺。講師は藤栄行信師◆30日 城崎組同朋講座を徳証寺。講師は松島法城師◆31日 網干組同朋講座を網干市民センター。講師は西脇修師◆寺族青年野球大会が滋賀県の守山球場で開催。教区からは昨年に続き南無チームが参加したが一回戦で岐阜のホワイトロータスに九対二で惜敗◆昨日の東急ホテルでの祝賀会後に懇親を深めすぎたのではないかとある参加者◆9月1日 総代ブロック研修(岡山)岡山北組妙々研修(岡山)岡山北組妙々研修。講師久堀弘義師、参加五十一人◆姫路東組正楽寺住職葬儀に教務所長が本山よりの遠書伝達のため出席◆1、2日 近岡推寺族婦人研修会を大阪のホテルガーデンパレスで。教区よ

り参加八人◆3日 教区仏仕理事會。十一月三日の全国大会の教区参加割当の人数調整など◆4日 組長會。教区御同朋総結集大会の組結集大会への方向づけなど話し合われる◆阪神北組同朋講座を正覚寺。講師は松島法城師◆5日 総代ブロック(姫路・西播)姫路西組本徳寺。講師久堀弘義師、参加百七十五人◆揖電東組同朋講座を正覚寺。講師は西脇修師◆6日 基推委常任企画會議。各組織のブロック研修の中間報告と反省等◆7日 別院仏婦常例。講師は窪田正憲師◆7、8日 近畿ブロック寺族婦人研修会を滋賀県びわ湖ツーリストホテルで。教区より四十九人参加◆9日 総代ブロック(東播)加古川組妙正寺。講師は西脇正文師、参加九十八人◆スカウト指導者研修會。宗教と釈尊伝について西脇修師が講演◆播磨東組同朋講座を安楽寺。講師は杉本昭典師◆11日 神戸西組同朋講座を顕真寺。講師は和智浄師◆加古川組同朋講座を養福寺。講師は山崎一朗師◆12、13日 即如門主宍粟組ご巡教。西

光寺が行事寺院となり翌日は教専寺、光泉寺、明宝寺をご巡回された◆青年僧侶の會一泊研修旅行。参加の會員は北陸の吉崎御坊の地にたつて当時に思いを馳せている様子でした◆14、16日 別院常例。講師は岡橋聖舟師◆14日 連研研究会。昨晩からの大雨で交通機関が不通となり途中まで取り止められた方々も多かったようです◆仏婦ターナ活動に関する會議◆15日 出石組同朋講座を正福寺。講師は藤栄行信師◆16日 阪神東組同朋講座を最光寺。講師は谷川弘頭師◆17日 推進員役員會。十月一日永上東組明光寺での研修會など協議◆18日 千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要。教務所長も出勤、教区を代表して姫路西組光瑞寺のご門徒幸長教雄氏に献華をしていただきました◆神戸東組同朋講座を専念寺。講師は高崎長英師◆21日 阪神南組同朋講座を浄徳寺。講師は松島法城師◆22、24日 別院秋季彼岸會。講師は山崎一朗師「このきもちがたのしみですね」とお同行、仏婦の方のお手伝いで百人分を作つて頂き、中日に参詣者にお配りしました。